

	Date	From/To & Stay	Time	Transport.	Reute, City & Accommodation
28	Mar.23 (Sun.)	lv. Moskva	20 : 10	SU 25	Until Departure: City Sightseeing in Moskva Overnight on Board
29	Mar.24 (Mon.)	AR. Khabarovsk Lv. Khabarovsk	11 : 35 17 : 25	Train No.4 "D.Vostok" SS "Khabarovsk" ↓ SS "Khabarovsk"	After Arrival: City Sightseeing in Khabarovsk Overnight on Board
30	Mar.25 (Tue.)	Ar. Nakhodka Lv. Nakhodka	09 : 10 12 : 00		Overnight on Board
31	Mar.26 (Wed.)				Overnight on Board
32	Mar.27 (Thu.)	Ar. Yokohama	16 : 00		

〔参加者〕

①雨海 弘毅 ②大谷 政雄 ③岡本 忠雄 ④河合 良成 ⑤小橋 健一 ⑥高橋 征夫
⑦富田 充保 ⑧日向 洋一

〔添乗員〕 勝岡 只

〔備考〕

往路・復路とも目的地のスキー場に到達／から帰国するまで、それぞれ1週間前後ソ連を経由しなければならない行程であるが、今では考えられない程、たっぷりと時間がとれたスキーツアーであった。

当時有名だったインスブルック大学のクルッケンハウザー教授の教え子たちによるザンクトクリストフにおけるスキー学校を主体に、3つの代表的なスキー場において、3000メートル級の山頂から滑り降りる、豪快な懐かしいよき時代のスキーツアー。

インスブルックでは雪が融けて十分滑れなかったため、ドイツへ越境してノイシュヴァンシュタイン城やリンデルホーフ城を見学した。